



# 北東中だより

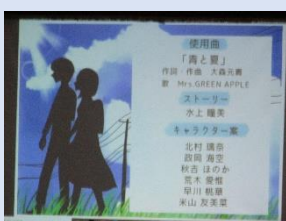
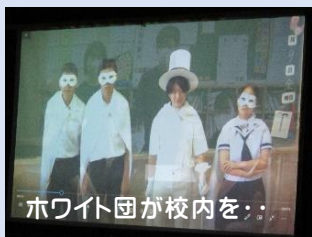
甲府市立北東中学校  
令和4年9月26日  
文責 竜澤 規之  
No. 6

## 感動の二葉祭！

### 二葉祭テーマ：「煌（きらめき）」

【地域の皆様へ】  
本校では、数年前に地域の皆様への「学校だより」配布を中止していましたが、今月より再開いたします。  
今後とも本校の教育活動に御理解・御支援をお願いいたします。

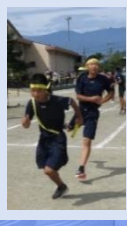
二葉祭はオープニングで生徒会役員の工夫を凝らした「二葉祭への想い」をビデオとリアルハイブリッド演出から始まり、和太鼓演奏、学級旗紹介、各学年発表、美術部発表、吹奏楽部発表が行われました。2日目は体育部門。保護者参観も実施することができ、感動の学園祭でした。笑顔あふれる生徒たちの表情からも充実した2日間であったことがよくわかる二葉祭でした。



団結



全力



友情



競い



歓喜





# 『神は細部に宿る』

「神は細部に宿る」という有名な言葉があります。元々はドイツの美術家や建築家から生まれた言葉だそうです。細部にこだわった丁寧な作品には作者の強い思いが込められており、まるで神が命を宿したかのごとく不朽の作品として生き続ける、という意味のようです。

3年生は、受験に向けて日々頑張っている様子が、授業を受ける姿勢から伝わってきます。この言葉から、各教科の学習にも、暗記ではなく、細部にこだわった理解する学習が求められるということかもしれません。1, 2年生も同じです。きちんと理解した学習は忘れにくいものです。「なぜそうなるの?」という探究心を持って授業に臨んでください。これからの生活(勉強にも係の仕事にも何事)にも、この言葉を教訓に、細部にこだわって丁寧に取り組んでいってほしいと思います。

## 「勝負の神様は細部に宿る」 日本サッカー協会理事・日本代表前監督 岡田武史

南アフリカW杯は本番の約1ヶ月前という時期に一気に主力選手の入れ替えを行いました。皆さんからはそんな時期によく思い切った決断ができたと言われるんですが、自分の中では全く違っています。今年(2010年)1月の時点からすでに中心選手の動きがものすごく落ち着いていて、いざというとき、どうするかという準備をずーっとしていたんです。だからそれをどの時点でやるのか、という問題だけだったんですね。

結果として良かったと思うのは、W杯直前の国際試合に4連敗したことで強い危機感を持ったこと。あのときマスコミやサポーターからも散々叩かれたおかげで、選手たちにも「やらなきゃ」という気持ちが出てきましたし、ベテラン勢を含め、チームとして本当に素晴らしい状態になっていったんです。僕自身も勝つために考えつく限りの種をまき準備をしてきたんですが、ただそれによって出た結果については「偶然」なんですね。わざと4連敗させて危機感を植え付けたわけじゃないですから。

これはいつも選手にいうことですが、「運」というもの誰にでも、どこにでも流れていて、それを掴むかつかみ損ねるかだ。僕はつかみ損ねたくないから、そのために本当にベストを尽くしてきた。

だから、今回も睡眠時間は平均4時間ぐらいで、深夜2時、3時まで必死に試合のビデオを見て、また、翌日の練習に臨むという生活を続けました。そうして必死になってやっていると、最後は、神様のご褒美をくれるんです。要するに、自分にできる限りの準備は全部する。その後の勝負の結果についてはもう分からない部分ですから。

それともう一つ、ずっと言っていたことですが、「勝負の神様は細部に宿る」と。勝ち負けが決まると、マスコミの人はいろんな戦術論を並べ立てるんですが、僕は感覚的に8割ぐらいは「小さなこと」が勝負を分けているように思うんです。だから僕は、細かいことにもうるさいんですよ。

おまえがあそこでたった一回、「まあ、いいか」とか「これくらいで大丈夫だろう」と気を抜いたために、運を掴み損ね、W杯へ行けなくなりました。そんなふうに運を掴み損ねなくなかったら、どんな小さなこともすべてきちっとやれ、と。

で、今回、選手たちはそれをちゃんとやってくれたんですよ。そうやって運を掴み損ねなかったから、あそこまでいたんだと思うんですよ。



〔1日1話読めば心が熱くなる365人の仕事の教科書 致知出版社 藤尾秀昭 監〕から

## 10月の予定

|     |   |                  |
|-----|---|------------------|
| 3日  | 月 | 教育実習開始(～10/24)   |
| 6日  | 木 | 学校開放日①           |
| 7日  | 金 | 学校開放日②           |
| 12日 | 水 | 選手壮行会 短縮月①②③④⑤   |
| 14日 | 金 | 市新人戦1日目          |
| 15日 | 土 | 市新人戦2日目          |
| 17日 | 月 | 市制施行記念日(学校閉庁日)   |
| 19日 | 水 | 認証式 表彰伝達式 きずなの日  |
| 24日 | 月 | 第1回校長会テスト 月①②③④⑤ |
| 25日 | 火 | 火曜授業+月⑥          |
| 26日 | 水 | 学校林活動            |
| 27日 | 木 | 専門委員会・代議員会       |
| 28日 | 金 | 進路説明会(3年)        |

## 市制施行記念日とは?

1889年(明治22年)7月1日、甲府総町、上府中総町、増山町、飯沼村、稲門村があつまり、甲府市に市制が施行されました。全国では34番目、関東では4番目の市の誕生であり、人口は31,128人で、家の数は6,855戸でした。

実際に市役所が開いたのは10月になってからのことであり、そのころは10月17日が「神嘗祭(かんなめさい)」という祝祭日であったため、日が良いということもあって、10月17日が市制施行の記念日となりました。